



<防災意識啓発ミニチラシ配布活動のご案内>

「患者さん一人ひとりのインスリン保管キャンペーン」
～災害から身を守るために～

2013年3月27日

社団法人 日本糖尿病協会（所在地：東京都千代田区、理事長：清野 裕（関西電力病院院長）／以下、日本糖尿病協会）は、糖尿病を持つ人、特にインスリン治療を行っている患者さんに対する防災意識啓発事業として、災害時のインスリン入手先や、受診可能な医療機関に関する情報アクセス先を記載した「防災意識啓発ミニチラシ」のテスト配布を、福岡県で実施します。

■防災意識啓発ミニチラシとは？

一昨年の東日本大震災では、津波から一刻も早く逃げるため、インスリンを持たずに避難し、生命の危機にさらされた糖尿病患者さんが多数存在しました。この経験から、日本糖尿病協会では、平時から災害に備えて処方されたインスリンを身近に保管（できれば「分散保管」が好ましい）するとともに、外出時は常に持ち歩くことを患者さんに呼び掛けています。

ミニチラシは、表面で「災害に備えて、インスリンは常に身近に持ち歩きましょう」と訴えるとともに、災害時にインスリンが必要となった場合の相談窓口を記載しました。裏面には、福岡県内の主要な災害拠点病院の電話番号を記載し、いざという時に受診可能な医療機関情報の情報を提供しています。おひとりお一人が日頃から身近に適正に保管しておけば、災害時に災害拠点病院のインスリンの備蓄もすこしは緩和できると考えられます。

このように、防災意識啓発ミニチラシは、「平時からのインスリン身近保管の啓発」と「災害時の情報アクセス手段の提供」という2つの側面を持っています。

■ミニチラシの配布の流れ、枚数、期間

今回、福岡県でのミニチラシ配布は、福岡県医師会のご理解のもと、福岡県薬剤師会とサノフィ（株）、日本イーライリリー（株）、ノボ ノルディスク ファーマ（株）のインスリン製造企業ご協力を得て実施します。

患者さんへのミニチラシ配布は、次ページの流れで行われます。



配布枚数は、計 32,000 枚。

配布期間は、3 月 27 日～1 ヶ月程度を予定しています。

■ミニチラシができた背景

日本糖尿病協会は、2200 万人とされる糖尿病患者・予備群の生命を守り、よりよい療養を支援するための活動を行う公益社団法人です。近年は、東日本大震災の経験を踏まえ、特に患者さんの防災意識啓発に重点を置き、災害時に糖尿病患者さんが自らの身を守ることができるよう、様々な角度からの啓発活動を行っています。

糖尿病患者さんの中でも、1 型糖尿病をはじめとするインスリン治療を行う方は、血糖コントロールにインスリン注射が不可欠であり、インスリンの欠乏が生命の危機に直結します。そのため、日本糖尿病協会は、平成 24 年度に「インスリンケアサポート委員会」（委員長：内潟安子・東京女子医科大学糖尿病センター長）を立ち上げ、日常生活でのインスリン療養から、震災など非常時のリスクマネジメントまで、様々な状況下でのインスリン治療に対する教育を行っています。

福岡県でのミニチラシのテスト配布もその一環として、同委員会が発案し、日本糖尿病協会福岡県支部を通じて実施します。

今回のテスト配布に際し、日本糖尿病協会理事長の清野裕は、次のように述べています。「日本糖尿病協会は、公益法人として、糖尿病の発症予防のみならず、糖尿病を持つ患者さんの生命を守るための様々な活動を行っています。福岡県は、支部活動がたいへん活発な地域であり、日本糖尿病協会の会員数も全国で 2 番目に多く、また、地元自治体や大学等との連携も進んでいます。今回のミニチラシ配布には、社団法人福岡県医師会、社団法人福岡県薬剤師会のご協力も得ることができました。改めて関係各位にお礼申し上げます。

糖尿病対策への意識が高い福岡県でテスト配布を行わせていただき、その効果や問題点を検証した上で、今後、さらなる配布地域拡大を目指していきたいと考えています。」

PRESS RELEASE

■特定公益増進法人 日本糖尿病協会について

日本糖尿病協会は、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発、患者及びその家族への療養指導、国民の糖尿病予防、健康増進への調査研究を行うことを目的に、1961年（昭和36年）に結成されました。現在の会員数は、105,000人。糖尿病患者とその家族、医師、看護師・栄養士・糖尿病療養指導士などの医療スタッフおよび糖尿病に関心のある一般市民で構成されています。47都道府県支部の下に約1,600の糖尿病「友の会」を置き、患者間の交流や、地域社会への糖尿病啓発活動を通じて、日本の糖尿病の撲滅を目指しています。

1987年（昭和62年）に社団法人となり、2005年（平成17年）に特定公益増進法人の認可を受めました。2013年4月1日からは、「公益社団法人日本糖尿病協会」となる予定です。

(URL : www.nittokyo.or.jp / facebook : www.facebook.com/nittokyo)

◇本件に関するお問い合わせ先◇

社団法人日本糖尿病協会 事務局 堀田

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-2-4 8F

TEL : 03-3514-1721 FAX : 03-3514-1725

E-mail : hotta@nittokyo.or.jp